

こだわりの家 物件名:向河原の家



設計趣旨

この家の設計にあたり、まず、家族が家の中において分断されないことを考えました。

と同時に、お施主様が希望する「もみ」を出来る限り多く使うことを考えました。

お施主様はまだ若く、これから子育てもしていく世代であったため、家の中では家族同士の気配が感じられるように、それぞれの場を配置していきました。

大きなところとしては、明るい南に面したLDKを軸に、各部屋が引戸によって繋がるプランを用意しました。

部屋の出入口には全て引戸を設け、目的に応じて、個室化したり、一室空間にもなります。

設計の要として、キッチンの位置を家の中で一番良い場所に置き、キッチンで家事をしながら、リビングやダイニング、さらに北側の子供室までも目が行き届くように考えました。

また、外観のデザインは、伝統的な和瓦を用い、閑静でなじみを感じる佇まいを目指しました。

建築概要

物件名: 向河原の家

竣工: 平成18年12月

所在地: 高鍋町大字木城町

構造: 木造2階建て(在来工法)

延床面積: 1階138.55㎡・2階6.62㎡

延床面積: 145.17㎡(43.49坪)

建築面積: 157.87㎡(47.75坪)

家族構成: 夫婦+子供1人

